

衆議院外務委員会ニュース

平成 28.4.1 第 190 回国会第 9 号

4 月 1 日（金）、第 9 回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・岸田外務大臣、黄川田外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

岡本三成君（公明）

- ・3月31日に行われた日米韓首脳会談に対する岸田外務大臣の評価について伺いたい。
- ・主な核の保有国と非保有国が被爆地広島に会して開催されるG7外相会合でのテーマと成果目標について伺いたい。
- ・我が国らしい難民支援の一環として、難民の子供たちを留学生として我が国に受け入れるべきではないか。

長島昭久君（民進）

- ・2015年末のいわゆる慰安婦問題に関する合意や、今回の核セキュリティーサミットに際しての日韓首脳会談の開催など、改善の兆しが見られる日韓関係についての岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・南シナ海において人工島の造成を行う中国に対し、どのように対応するつもりか。
- ・日露関係改善に向けた岸田外務大臣の決意とその具体的方策について伺いたい。

吉良州司君（民進）

- ・「地球儀を俯瞰する外交」を「地球を俯瞰する外交」に改めるよう、岸田外務大臣が安倍総理大臣に進言したかについて確認させていただきたい。
- ・日本の農業の長期的な競争力を確保するとともに、有事の際に備えるため、農業の市場開放により食料の安全保障の強化を図ることについて、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・インドネシアの新幹線プロジェクトを、日本ではなく中国が受注したことに対する外務省の見解を伺いたい。

赤嶺政賢君（共産）

- ・先島諸島への陸上自衛隊配備について、昨年5月以降、市長、市議会及び地元住民に対し、どのような説明を行ってきたか。
- ・一部住民への説明において防衛省が繰り返している中国の脅威をあおるような説明はやめるべきではないか。
- ・2014年11月に「日中関係の改善に向けた話し合い」で尖閣諸島に関して日中両国が合意した内容と、我が国の南西諸島における地対艦ミサイル部隊配備計画等の動きは矛盾するのではないか。

丸山穂高君（おおさか）

- ・ジャパン・ハウスに関する予算細目、来場者の目標値及びPDC Aサイクルについてご説明願う。
- ・慰安婦、領土問題及び歴史問題に関するセミナーの開催頻度及びこれらの問題に関する情報発信が「日本の正しい姿」の発信に係る予算の中で占める割合について伺いたい。
- ・3月31日に行われた日米韓首脳会談において、北朝鮮問題を含め、どのような成果があったのか。

玉城デニー君（生活）

- ・3月のオバマ米大統領による米大統領として88年ぶりのキューバ訪問について、岸田外務大臣の所見を伺いたい。
- ・歴史的経緯を踏まえた上で、日・キューバ親善関係に関する岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国にとって資源面で重要な意義を有するカリブ・中南米諸国との関係の進展について、外務省の所見を伺いたい。

- 2 刑を言い渡された者の移送に関する日本国とイラン・イスラム共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件
（第 189 回国会条約第 15 号）
投資の相互促進及び相互保護に関する日本国とオマーン国との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 2 号）
投資の相互促進及び相互保護に関する日本国とイラン・イスラム共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 3 号）
・岸田外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。